

『触感の文学史』 訂正表（脱落補充）

◎二八五頁

(元) 総論 触感の文学史が切り開くもの

←

(訂) 総論 触感の文学史が切り開くもの 「見ることと
触ること——「月澹莊綺譚」と「志賀寺上人の恋」
（『三島由紀夫研究』二〇一六年四月刊行予定。一章か
ら三章を、『触感の文学史』総論の一部に改稿。）